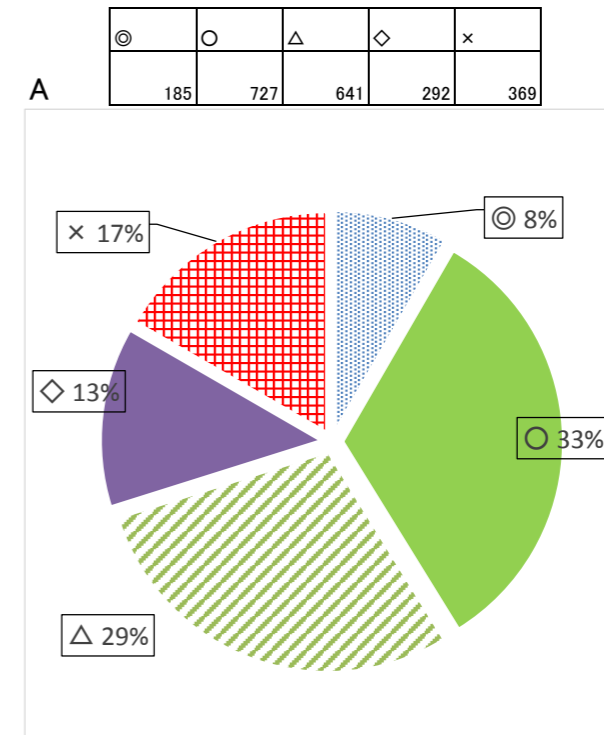


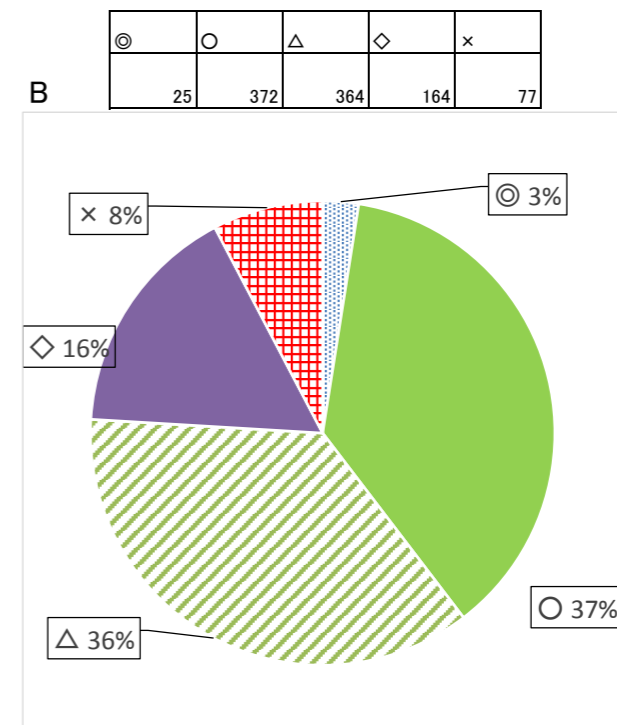
### A 医療

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
■在宅医療・介護連携												
①医療・介護資源のリスト・マップ作成	8	7%	8	7%	51	41%	43	35%	13	11%	56	46%
②医療介護連携の課題抽出と対応策の検討の実施	2	2%	17	14%	29	24%	73	59%	2	2%	75	61%
③在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置	37	30%	9	7%	37	30%	26	21%	14	11%	40	33%
■退院支援												
①退院支援担当者の配置と医療からケアマネ、包括への連絡	2	2%	8	7%	44	36%	56	46%	13	11%	69	56%
②退院前のカンファに医師、多職種・多機関が参加	2	2%	17	14%	50	41%	54	44%	0	0%	54	44%
■(退院後の)日常の療養支援、急変時の対応												
①在宅医療が提供できる体制があり、通院に困る状況もない	5	4%	12	10%	44	36%	54	44%	8	7%	62	50%
②在宅医療が24時間365日対応としてルールが関係者間で共有	23	19%	9	7%	32	26%	44	36%	15	12%	59	48%
③診療所・かかりつけ医をバックアップする体制がある	16	13%	13	11%	33	27%	54	44%	7	6%	61	50%
④退院後の経過等をモニタリング評価するためのカンファレンスの実施	74	60%	17	14%	24	20%	8	7%	0	0%	8	7%
⑤多職種が情報交換したり、研修の場がある(顔の見える関係)	1	1%	27	22%	15	12%	58	47%	22	18%	80	65%
⑥連携のためのツールの活用やローカルルール作りができています	7	6%	34	28%	59	48%	16	13%	7	6%	23	19%
⑦認知症の疑い時に気軽に相談できる窓口と医療機関がある	1	1%	1	1%	19	15%	86	70%	16	13%	102	83%
⑧認知症ケアパスが確立され、本人・家族、関係者間で共有	26	21%	14	11%	51	41%	26	21%	6	5%	32	26%
⑨地域に認知症サポート医がいる	32	26%	4	3%	22	18%	31	25%	34	28%	65	53%
■看取り												
①本人や家族の希望に応じて看取りを行う体制がある	7	6%	13	11%	43	35%	45	37%	15	12%	60	49%
②住民への情報提供(ACP)等の取組と住民相談窓口がある	45	37%	33	27%	25	20%	14	11%	6	5%	20	16%
③本人の自己決定が尊重され、QOL等の医療・介護連携がある	23	19%	38	31%	51	41%	4	3%	7	6%	11	9%
④看取りの事例を多職種で共有する場がある	58	47%	18	15%	12	10%	35	28%	0	0%	35	28%



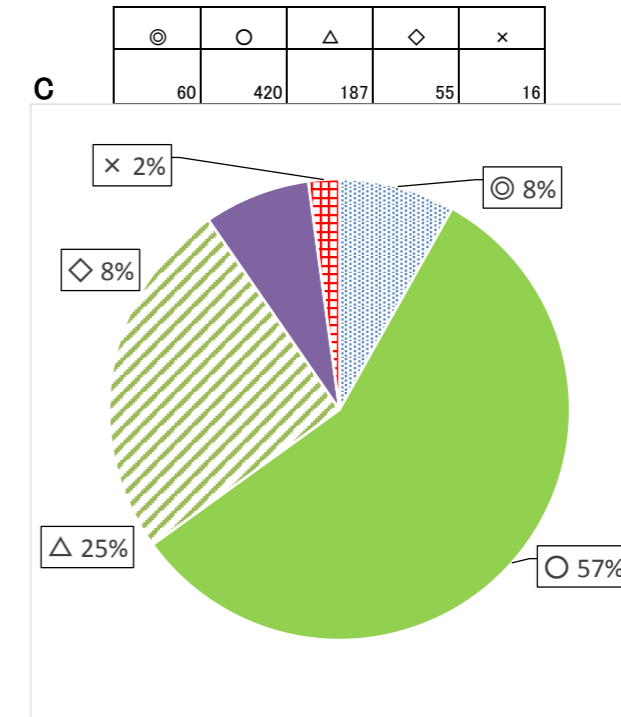
### B 介護

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
■介護保険サービスの基盤等												
①在宅高齢者の身体介護サービスの提供量は充足している	0	0%	5	4%	32	26%	75	61%	11	9%	86	70%
②小規模多機能等の在宅サービスがニーズに応じて計画的に整備	23	19%	0	0%	50	41%	46	37%	4	3%	50	41%
③訪問系サービスの提供時間は、モニタリング等に制限がない	14	11%	22	18%	26	21%	61	50%	0	0%	61	50%
④事業者等が介護予防・重度化予防の視点等を共有し取組実施	8	7%	17	14%	79	64%	19	15%	0	0%	19	15%
⑤法人が地域の拠点として地域貢献活動を実施	6	5%	27	22%	71	58%	19	15%	0	0%	19	15%
■人材育成												
①人材不足が地域全体の課題として認識され取組が実施	15	12%	33	27%	54	44%	20	16%	1	1%	21	17%
②ケアマネの資質向上と基本方針の明確化、関係者との目標共有等	1	1%	30	24%	11	9%	73	59%	8	7%	81	66%
③若年層への健康づくり、介護・福祉等への理解を深める機会	10	8%	30	24%	23	19%	59	48%	1	1%	60	49%



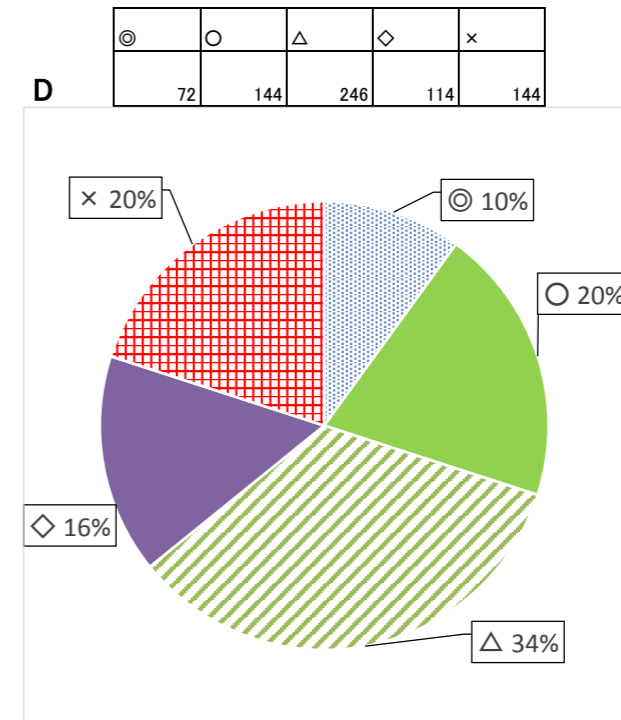
C 保健・予防

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
■介護予防ケアマネジメント ①ケアプラン作成時に総合事業の多様なサービスを位置づけている	11	9%	5	4%	9	7%	86	70%	12	10%	98	80%
②ケアプランに多様な地域の社会資源を位置づけている	1	1%	41	33%	28	23%	53	43%	0	0%	53	43%
■健康づくり ①ライフステージに応じた意識啓発等の取組の推進	0	0%	1	1%	44	36%	68	55%	10	8%	78	63%
②各種予防を効果的に行うため地域の健康課題の分析等を実施	3	2%	1	1%	54	44%	64	52%	1	1%	65	53%
■住民の主体的な活動 ①住民主体の「地域づくり」を意識した取組を実施	1	1%	3	2%	24	20%	73	59%	22	18%	95	77%
②住民主体の通いの場等に専門職が関与した取組を実施	0	0%	4	3%	28	23%	76	62%	15	12%	91	74%



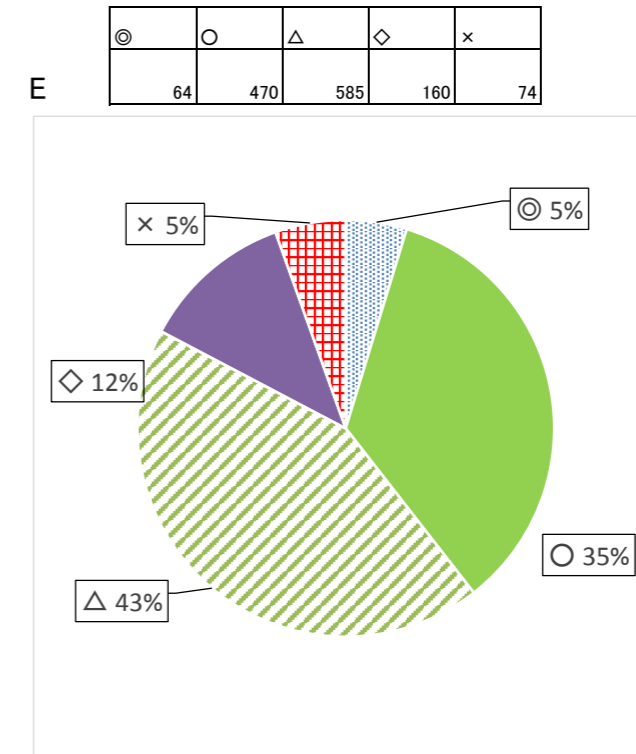
D 住まい・住まい方

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
■住環境 ①住宅改修時にリハビリ等の専門職との連携が取れている	8	7%	13	11%	60	49%	41	33%	1	1%	42	34%
②高齢者の持家率等の地域の居住環境の把握ができています	74	60%	11	9%	34	28%	3	2%	1	1%	4	3%
③生活交通確保と住民互助の取組等を地域コミュニティに位置づけ	46	37%	28	23%	47	38%	2	2%	0	0%	2	2%
■サービス付き高齢者向け住宅 ①適切な医療・介護のケアが受けられる体制の把握	6	5%	36	29%	34	28%	30	24%	1	1%	31	25%
■介護保険施設・入所系サービス ①特養の整備により、待機者の解消が図られている	7	6%	24	20%	59	48%	13	11%	18	15%	31	25%
②グループホーム等の入所系サービスがニーズに応じて整備されている	3	2%	2	2%	12	10%	55	45%	51	41%	106	86%



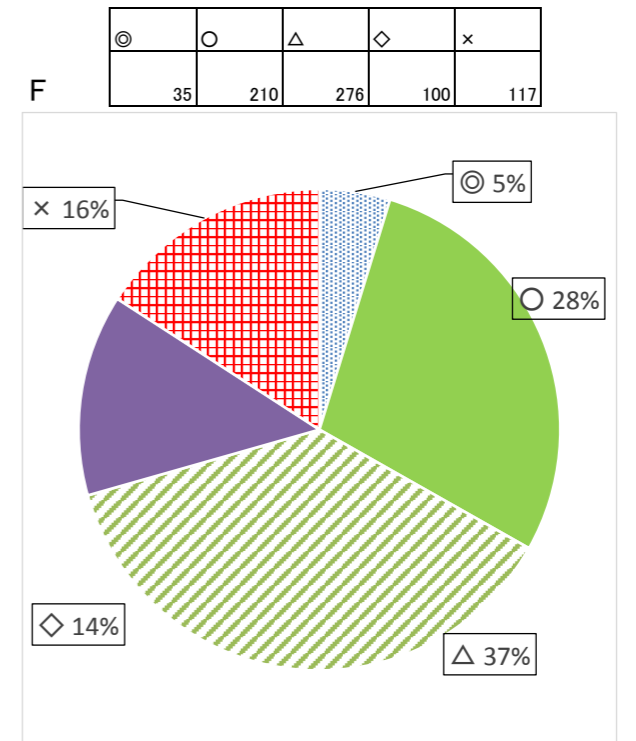
### E 生活支援・見守り等

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
■地域資源の把握・周知 ①困り事支援を行う事業主体が把握され、住民等へ周知	13	11%	3	2%	82	67%	24	20%	1	1%	25	20%
②様々な関係者の参画とSCが資源把握と勉強会等を実施	27	22%	22	18%	59	48%	14	11%	1	1%	15	12%
■地域福祉活動、ニーズの把握 ①ボランティア等の育成は各種事業者が連携し効果的活動が実施	0	0%	28	23%	56	46%	32	26%	7	6%	39	32%
②早い段階から住民ニーズをキャッチする資源がある	0	0%	32	26%	40	33%	43	35%	8	7%	51	41%
③自主防災組織の設置と住民勉強会や防災等話合う場がある	2	2%	9	7%	80	65%	28	23%	4	3%	32	26%
④交通安全、防犯等の情報が住民・関係者に行われている	0	0%	2	2%	48	39%	62	50%	11	9%	73	59%
⑤免許のない高齢者の買物支援等の交通環境づくりを実施	20	16%	24	20%	51	41%	28	23%	0	0%	28	23%
■認知症への対応 ①認知症サポーター養成、認知症カフェ等により地域理解が拡大	0	0%	5	4%	56	46%	55	45%	7	6%	62	50%
②徘徊・SOSなどの見守りシステムが構築している	0	0%	12	10%	45	37%	57	46%	9	7%	66	54%
■権利擁護 ①成年後見制度や福祉あんしんセンターの利用促進啓発を実施	0	0%	13	11%	37	30%	72	59%	1	1%	73	59%
②虐待ネットワークが設置され、虐待への迅速な対応ができています	12	10%	10	8%	31	25%	55	45%	15	12%	70	57%



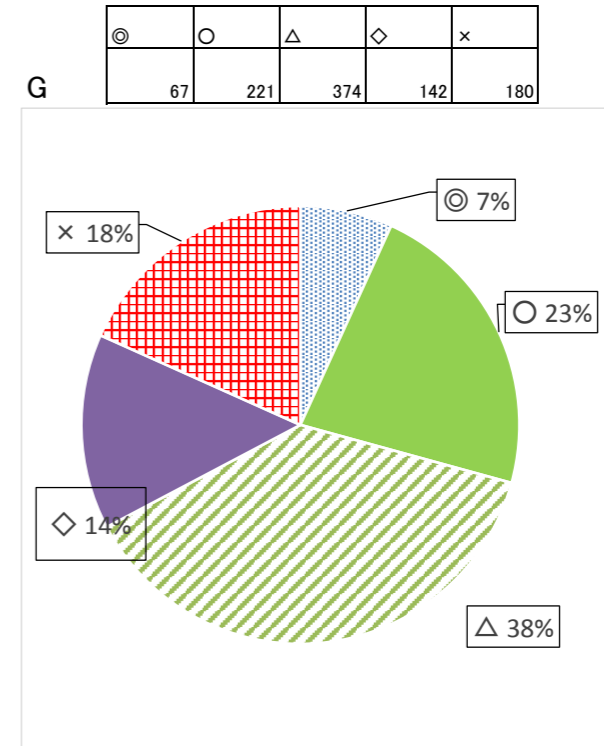
### F 専門職・関係機関のネットワーク

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
①顔の見える関係の構築されている	0	0%	7	6%	16	13%	84	68%	16	13%	100	81%
②顔の見える関係が「信頼関係」レベルまでに発展	2	2%	7	6%	77	63%	36	29%	1	1%	37	30%
③多職種ネットワークのリーダー(キーパーソン)がいる	47	38%	7	6%	45	37%	15	12%	9	7%	24	20%
④専門職・機関が市町事業に参画している	2	2%	19	15%	42	34%	58	47%	2	2%	60	49%
⑤情報連携のために共通シートが活用されている	21	17%	11	9%	67	54%	17	14%	7	6%	24	20%
⑥各サービスが同じ目標に向かってシームレスに提供	45	37%	49	40%	29	24%	0	0%	0	0%	0	0%



G 住民参画(自助・互助)

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
①様々な団体・組織の取組が進められている	2	2%	22	18%	66	54%	33	27%	0	0%	33	27%
②病院やボランティアの活動が活発で、地域貢献活動の実態あり	5	4%	42	34%	61	50%	14	11%	1	1%	15	12%
③避難行動要支援者に係る個別計画を作成	58	47%	7	6%	50	41%	7	6%	1	1%	8	7%
④住民の地域活動が活発	0	0%	3	2%	30	24%	88	72%	2	2%	90	73%
⑤通いの場の創設等具体的な目標が設定されている	2	2%	5	4%	27	22%	47	38%	42	34%	89	72%
⑥生きがい就労等によるいきがいつくりの取組が進んでいる	51	41%	9	7%	47	38%	16	13%	0	0%	16	13%
⑦フラナ世代の社会参画への動機付の学びの機会がある	57	46%	12	10%	27	22%	6	5%	21	17%	27	22%
⑧上記のような地域活動が活性化している	5	4%	42	34%	66	54%	10	8%	0	0%	10	8%



H 行政の関与・連携

評価の視点	×	%	◇	%	△	%	○	%	◎	%	◎◎の小計	%
①関係課との組織横断的な連携ができています	3	2%	46	37%	25	20%	29	24%	20	16%	49	40%
②関係機関・団体等との連携が積極的	1	1%	26	21%	65	53%	31	25%	0	0%	31	25%
③地域包括支援センターとの協働した取組	8	7%	4	3%	42	34%	62	50%	7	6%	69	56%
④自立支援に資するケアマネジメントの視点を普及する取組	1	1%	18	15%	56	46%	48	39%	0	0%	48	39%
⑤地域ケア会議の構成・役割・開催頻度等の定めがある	8	7%	4	3%	24	20%	79	64%	8	7%	87	71%
⑥地域ケア会議今後、すべきことを決定している	9	7%	3	2%	47	38%	56	46%	8	7%	64	52%
⑦地域ケア会議が介護保険事業計画等の施策に反映する仕組み	10	8%	26	21%	30	24%	24	20%	33	27%	57	46%
⑧将来の姿等を周知する取組を行っている	4	3%	27	22%	17	14%	48	39%	27	22%	75	61%
⑨地域包括ケアシステムの説明会等で行っている	0	0%	28	23%	10	8%	79	64%	6	5%	85	69%
⑩地域包括支援センターへの基礎データの提供	0	0%	2	2%	1	1%	30	24%	90	73%	120	98%
⑪ニーズ調査等を介護保険事業計画等の施策へ反映	1	1%	2	2%	2	2%	61	50%	57	46%	118	96%
⑫自らが意欲的に介護予防に取り組むような働きかけ	1	1%	2	2%	32	26%	87	71%	1	1%	88	72%
⑬福祉ニーズの多様化・複雑化などへの対応	25	20%	17	14%	32	26%	29	24%	20	16%	49	40%
⑭認知地域支援推進員などの体制づくり	6	5%	3	2%	30	24%	63	51%	21	17%	84	68%
⑮地域の高齢者の実態を把握とする人の台帳整備等)	1	1%	3	2%	22	18%	78	63%	19	15%	97	79%

